

## 平成 29 年度 事業計画書

社会福祉法人 黎明会  
特別養護老人ホーム オーキッド

### I. 運営・処遇（支援）等方針

介護事業を利用していただくそれぞれの利用者（高齢者）が、人生の晩年においても自らの残存機能を活用し、生き活きと輝いて、自律した生活ができるよう、施設の機能を十分に発揮し、生活支援を行う。

また、サービスの質の向上に努め、多世代間交流の場、地域の高齢者や子供たちの福祉の拠点としての機能を発揮し、地域の福祉向上の一翼を担っていく。

利用者本位のサービスの提供に努め、個別の介護ニーズへの対応を目指す。

入所・ショートステイともに稼働率を上げ、より多くの方の支援ができるよう日程やサービスの調整を迅速かつ円滑に行なう。

### II. 各部署の計画

#### 1. 特別養護老人ホーム オーキッド

- ① 利用者本位の理念に基づき、入所者お一人お一人の想いを大切に生活の実現を目指す。
- ② 利用者の重度化に対応し、利用者が安心して日常生活を過ごせるよう看護職員と介護職員等の連携のもと、医療的ケアの充実に取り組み、入所者やご家族が安心できる介護を充実させる
- ③ 入所者が生き活きと暮らしていただけるよう、社会参加としての外出行事など、個別のニーズに即した余暇活動（レクリエーション）の充実に取り組む。
- ④ 日常動作の中にリハビリを取り入れ一時帰宅、一時外泊の支援や地域の催しに積極的に参加することによって、身体機能の維持、向上を図ることで施設が終の棲家ではなく通過点となるよう、利用者の在宅復帰に取り組む。
- ⑤ 地域包括ケアシステムの円滑な構築に向け、高齢者が馴染のある地域で安心して暮らせるように入所系施設として参画していく。
- ⑥ それぞれの職種が専門性を発揮しつつ協働し、生活リハビリを主体に心身機能の維持向上に努めるとともに、入所者の大きな楽しみでもある食事を最後まで楽しんでいただけるよう、入所者個々の状態に合わせた食事形態や提供方法の工夫を行い、可能な限り最期まで経口摂取ができるように取り組む。
- ⑦ 入所者、ご家族、施設の三者が協力して、入所者の生活を支えるよう、ご家族との連携強化を図る。また、家族の会との連携強化と会運営に対する支援を行う。

- ⑧ 入所者の身体状況の変化に迅速に対応し、入院の回避や入院が短期間で済むよう努めることにより、年間稼働率の向上を図る。

## 2. オーキッド ショートステイ

- ① 地域包括ケアシステムの円滑な構築に資するよう、利用者の家族や担当ケアマネジャー、主治医や他のサービス提供事業所との連携を密にし、利用者が一貫したサービスを利用できるよう努める。
- ② 利用者だけでなく、介護者の身体的精神的負担の軽減も図り、レスパイトできるよう、安心して安全かつ利用者個々の在宅介護に近づけたサービス提供に努める。
- ③ 利用登録者の拡大を図るとともに、日程調整を迅速に行い、より多くの方々にご利用いただけるよう努める。また、特養の入院者の居室を利用しての緊急ショート対応を勧め、年間稼働率の向上を目指す。
- ④ 日々の体操やレクリエーション、生活リハビリを実施することで、身体機能の維持、向上に努め、継続して在宅生活が送れるように支援する。
- ⑤ 利用者並びに介護者の個々のニーズの把握に努め、個別ケアの充実を図る。
- ⑥ 介護経験が浅い家族や介護力の低い家庭に対しては、褥瘡の発生や心身の変化の有無など身体状況の把握と改善に取り組み、ショートステイ利用中の介護の工夫やテクニックを伝え、退所後の在宅生活を支援する。
- ⑦ リピーターの確保と介護者（家族）との信頼関係の向上のため、利用前後のフォローを継続すると共に、必要に応じて家庭訪問を実施する。

## III. 職員のスキルアップ

- ① 年間を通じて計画的に内部研修や外部研修を継続して実施し、職員個々の介護または看護の技術や知識の習得、認知症高齢者等への対応手法の向上等スキルアップを目指す。
- ② 未経験の職員が職場環境に不安なくスムーズに馴染めるように、プリセプター制度を活用することで、新人育成体制と継続して働ける環境整備を進める。
- ③ 家族の会を発足し、第三者からの専門的、客観的な見地からの意見をもとにサービスの質の向上にも努めていくものとする。
- ④ 内部、外部研修への参加啓発と定期的に勉強会を実施し、質の高いケアが提供できるように、職員の知識、技術の向上を図る。
- ⑤ 公正、中立な立場を守り、多職種と情報交換を行い、連携協同しながら支援体制を整え、サービスの向上を図る。
- ⑥ 「報告」・「連絡」・「相談」を常に繰り返し行い、情報を共有し、知識の向上とサービスの向上を図る。
- ⑦ ミーティングを開催し、職員一人ひとりが考え発言し、実行できる力をつける。

## 施設内研修年間計画

実施月	テーマ	内容	対象
4 月	新入職研修	オーキッド配属の新入職員向けオリエンテーション研修	新入職員
5 月	身体拘束・虐待防止研修	高齢者虐待防止法を理解し、利用者本位のサービス提供について学ぶ	全職員
6 月	消防訓練	火災時を想定した避難訓練・通報訓練・初期消火訓練で災害時の行動について学ぶ	日中職員
7 月	個人情報保護について	目的・義務・対策の仕方・考え方について理解をする。日常的な注意事項、情報開示を求められた場合の対応などを学ぶ	全職員
8 月	接遇について	日常的な接遇マナーを見直す。ビジネスマナーを理解し、社会人として身につけておくべき接遇を学ぶ	全職員
9 月	リスクマネジメント研修	リスクマネジメントの取り組み方、必要性について理解する。また、潜在的なリスクへの対応・予防について学ぶ	全職員
10 月	感染症・食中毒予防及びまん延防止	施設内での危機管理の在り方と実際に事故が発生した場合の対処方法を学ぶ	全職員
11 月	身体拘束・虐待防止研修	火災時を想定した避難訓練・通報訓練・初期消火訓練で災害時の行動について学ぶ	全職員
12 月	消防訓練(夜間)	火災時を想定した避難訓練・通報訓練・初期消火訓練で災害時の行動について学ぶ	夜間職員
1 月	ユニットケアに関して	ユニットケアとは何か？ ユニットケアの原点に立ち返り、学ぶ	介護職員
2 月	リスクマネジメント研修	リスクマネジメントの取り組み方、必要性について理解する。また、潜在的なリスクへの対応・予防について学ぶ	全職員
3 月	次年度の事業計画を公表	次年度の事業計画を作成し発表。 各部署がどのような方向性で運営していくのかを知る。	全職員